



勇壮な舞で 観客を魅了

7月29日に住田町夏まつりが開かれ、世田米商店街は多くの来場者で賑わいました。

多彩な催しの中、高瀬鹿踊による郷土芸能の披露では、迫力ある演舞に拍手が送られていました。

(関連記事8ページ)

8月の主な内容

- P 2 町長所信表明演述
- P 4 平成29年度住田町成人式
- P 6 三木・ランパー住民説明会
- P 7 保健だより【総合検診】
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 10 マナビイ通信【挑戦した夏】
- P 11 地域住民活動情報
- P 12 お知らせほか

町長所信表明演説

8月22日に、第13回住田町議会臨時会が開かれ、その席上で神田町長が所信表明演説を行いました。これからの町政を神田町長がどのように運営していくのか、所信表明演説の内容をお知らせします。



いと示されておられますが、町民の皆さまの生活においては、景気回復を実感できるかどうか、本町の県内での平成26年度1人あたり所得は、下位から3番目という状況で、地域経済においても予断を許さない状況です。これに加え、ますます人口減少や少子高齢化の進行が想定され、中長期的には厳しい財政状況が見込まれ、さまざまな課題を抱えており

①人に優しくうるおいが感じられるまちづくり
子育て環境の整備は人口減少対策には必要不可欠であり、子育て世代の声に耳を傾け、状況を分析しつつ、できることから速やかに実行します。
●結婚・子育てまでの支援
結婚相談員や出会いのイベントのあり方の進化を促しつつ、結婚後の居住環境の充実に向けて、空き家状況の情報提供やリフォーム助成などによる支援に努めます。安心して産み育てられる環境整備も重要であり、妊産婦保健の推進や不妊治療に対する支援も引き続き行います。

やすい環境の整備と受診率の向上に努めながら、健康増進を推進します。さらに、医師や医療従事者の確保に努め、受診しやすい環境づくりに積極的に取り組みます。
●社会福祉の充実
すべての町民が、健康で安心して自立した生活を送ることができるよう地域社会の実現のため、協働による福祉コミュニティの醸成に努めます。
●障がい者福祉の充実
人々が互いに支え合い安心して暮らすことのできる共生社会を実現するため、障がい福祉サービスや地域生活支援事業の充実を努めます。

はじめに
私は、先般の町長選挙におきまして、町民の皆さまからご支持いただき、今後4年間のまちづくりを担わせていただくこととなりました。

この上ない光栄でありますとともに、その重責に身が引き締まる思いであります。住田町長として、町民の皆さまの負託にこたえ、ふるさと住田の発展のために全力を尽くしてまいります。

この度の選挙を通じ、町民の皆さまのふるさと住田を思

う気持ちをお聞きし、豊かな地域づくり、安心できる地域社会を願う姿に接し、改めて感銘を受けたところでございます。

また、住田の誇るべき宝を改めて感じ取ることができました。地域の宝を守り、育みながら、活力と笑顔あふれる豊かなまち住田を築いていくことが私の使命であると決意を新たにしているところでございます。

さて、国の報告によると、景気は緩やかに回復基調が続

子育て環境については、子育て情報の提供・相談とともに、子ども・子育て世代への経済的支援に継続して取り組めます。

●こころと体の健康づくり
相談事業の充実や地域で気づき、見守る、というコミュニティで支援する環境を促進し、町民の皆さまのこころのケアに努めます。

また、病気の早期発見・早期治療に繋がられるよう、基本健診や各種がん検診の充実・強化を図るため、受診し

ら、学校、公民館、図書室および文化施設における設備・備品の整備を図り、児童生徒の通学や住民の学習環境の向上のために必要な措置を講じます。

②安全・安心への町づくり

安全・安心は町民の願いであり、豊かな自然環境を守り続ける必要があります。

●自然財産の1つである水
水質保全のためにも公共下水道への接続率の向上、浄化槽設置促進に取り組むとともに、水源の保全のために、ゴミの不法投棄・廃棄物処理の対策強化を図ります。

●森林保全による土壌流出防止
適切な間伐の促進などを図りつつ、健全な森林の育成を促すとともに、生態系の維持や土壌の流出防止に寄与することに取り組みます。

●生活環境充実に向けた整備
幹線道路である国道・県道に接続する町道は日常生活・生産活動の基盤です。生活路線は改良・補修を進めることにより、お互いに助け合う地域社会の形成を目指します。

●安心できる飲料水の確保
安全、安定した飲料水の確保と接続率の向上に努め、簡易給水区域外の集落水道については、施設整備に対する支援を継続し、安心できる飲料水の確保に努めます。

●情報の発信
情報発信手段としてのホー

町政運営に当たりましては町民の皆さまの声に耳を傾けるとともに、現場主義、行動力を大切にし、知恵を出し合い、汗をかきながら限られた財源を有効に活用し、課題解決に向けて全力で取り組んでまいります。

住田町を「支え合う共生の町」にしていくための町政運営の方針について、医・食・住の3つの要を中心においた主要な施策について次のおり申し述べます。

●新規就農への支援

経営安定のための育成支援制度や外部資本の導入を模索しつつ、民間活力の活用・支援に取り組めます。

収益性の向上を目指すためには生産コストの低減も求められる現状にあり、商品開発や地域の特性を生かした取り組み、効率を求める集落型営農に努めます。

●「木の地産地消」の推進

再生可能エネルギーである木質バイオマスの有効活用などのさらなる支援策の検討による「木の地産地消」の推進を模索し、地元産材の利用拡大と地域経済循環の創出に努めます。

●川上から川下までの地域林業システムの構築

そのあり方を関係機関・団体との連携により、住田ならではの環境を生かせるシステムなども検討しつつ、林業関係者の安定収入を目指すとともに雇用の拡大につながるよう支援し、町内産業の主軸としての育成に努めます。

④教育・スポーツ・文化を大切に育てて推進

●教育環境の整備・充実
国、県の情勢を見極めなが

子ども創造力・個性を活かすため、知・徳・体を総合的に兼ね備えた、社会に適應できる人間形成を目指し、児童・生徒一人ひとりの学び考える力や豊かな心、健やかな体を育てていきます。

●きめこまやかな教育

また、生きる力の育成に努め、郷土を愛し、発展を支える人材を育成するため、保・小・中・高の連携を図りつつ、国際理解教育、情報教育および森林環境教育を充実、推進します。

さらには、多様な学習機会の提供と支援に努めるとともに、町民の生涯学習環境の充実と地域の教育力の向上に努めます。

●生涯スポーツの活性化

生涯にわたり心身の健康を目指し、スポーツに親しめる環境づくり、機会の提供を行い、普及のための指導者の養成と資質の向上により生涯スポーツの活性化を推進します。

これら施策が円滑に推進され、所期の目的を達成できま

すよう、改めて議員各位並びに町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。私の所信表明とします。

●文化、芸術の振興・文化財の保護

優れた芸術文化に触れる機会を提供し、関係機関との連携、町民参画と協働による活動の推進から、賑わいのある文化環境となるよう努め、地域の歴史と風土に培われた貴重な文化遺産の調査・保護についても、愛護思想の醸成を図りつつ、地域の財産としての維持継承に努めます。

結びに

私は、町民の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、開かれた町政を推進するとともに、「住田町人口ビジョン・総合戦略・総合計画」に基づく施策を実施し、雇用の確保などによる地域経済の活性化を図ることにより「住んで良かった」と実感でき、次代を担う子どもたちが「ふるさと住田に住んでいたい」と思えるような「笑顔あふれる」まちづくりを目指して、町政運営にあたる所存です。

これら施策が円滑に推進され、所期の目的を達成できま

8月13日、平成29年度住田町成人式が役場町民ホールで行われ、20歳を迎える32人(今年度対象は39人)が、家族への感謝の気持ちとともに新成人への決意を新たにしました。

ふるさとを誇りに

県内で最も早い開催となった本町の成人式。式典には、新成人32人が出席したほか、小中学校の恩師の方々も駆け付け、社会の一員としての第一歩を見届けました。

式典では、新成人の名前が1人ずつ読み上げられ、名前を呼ばれた新成人は、力強く返事をして出席者に成長した姿を披露しました。

いきたい」と新成人としての決意を述べました。

式典後は、交流プラザで成人式実行委員会(佐々木勇也実行委員長)による交流会が開かれました。交流会では、「味わい知るふるさとすみた」をテーマに地元食材をふんだんに使ったメニューが並びました。参加者は、おいしい住田の味を楽しみながら、久しぶりの友人との再会に笑顔を見せていました。

新成人に聞きました

あなたの夢・住田は、

大船渡地区消防本部で消防士として勤務しています。現在の勤務地は大船渡市ですが、住田分署への配属もあります。自分の生まれ育った町に恩返しができるよう、これから知識をつけて頑張りたいです。

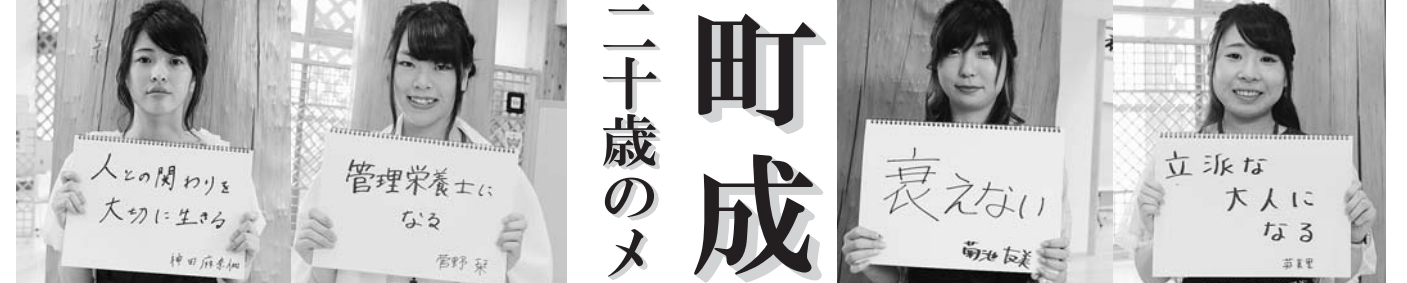


佐々木 勇也さん

東京の大学に通い、経済の勉強をしています。簿記などさまざまな知識を身につけて、資格取得を目指しています。住田を離れて、あらためて戻ってこれる場所があることの素晴らしさを感じています。



小倉 久美さん



住田町成人式

二十歳のメッセージ



三陸木材高次加工・さんりくランバーに 関する住民説明会を開催



7月臨時議会で三陸木材高次加工協同組合および協同組合さんりくランバーの町債権についての調停申し立てが可決されました。調停の申し立てに伴い、町では7月24日、28日の5日間、町内5地区で住民説明会を開きました。説明会では、町民の方々から多くの意見をいただきました。

町債権の状況と経緯

町では、平成18年度、19年度に3回、三陸木材高次加工協同組合と協同組合さんりくランバーの両事業体へ総額7億9千万円の融資を行いました。また、その他に両事業体には集成材加工施設賃借料と町有林原木売払未納額の町債権があります。

■町債権の状況

○両事業体への融資額(H29. 3. 31現在)	
三陸木材高次加工協同組合	400,000千円
協同組合さんりくランバー	390,000千円
返済額	6,728千円
融資残額(未払利息、違約金を除く)	783,273千円
○集成材加工施設賃借料	68,293千円
○町有林原木売払未納額	225,844千円
総額	1,077,410千円

木工団地、今後の進め方

町では、2事業体の再建のためには、せせんプレカット事業協同組合を含めた3事業体の一体経営が必要不可欠であり、せせんプレカット事業協同組合の支援を受けながら2事業体の経営を継続し、再建を図っていきたくと考えています。

説明会での住民の声は？

この2事業体の町債権の状況と経緯、これからの進め方について、町内5地区を回り、

調停とは・・・
裁判所の調停委員が間に入り、話し合いにより、適正・妥当な解決を図る制度です。法律的な制約にとらわれず、双方の自由な意見を述べ、納得のいく解決を目指すものです。合意に至ると、確定判決と同様の効果があります。

町から住民の方々への説明を行いました。説明会には、延べ159人が参加し、各会場で次のような意見をいただきました。

- 【住民の声】
- ・事業体関係者が説明に来るべきではないか
 - ・返済を凍結し、猶予するという考え方はないのか
 - ・融資、貸付をする時点で、町として見通しが甘かった
 - ・潰れば大きな衝撃である。雇用がなくなり、新しい事業ができなくなる
 - ・3事業者1体での事業継続を望む

町では、住民の方々の意見を踏まえて、今後の債権への対応を進めていきます。

総合検診で健康状態を 把握しましょう！

◎日程・検診会場

検診月日	対象地区	検診会場
9月26日(火)	18～24区、中上仮設	生涯
9月27日(水)	25～33区	スポーツセンター
9月28日(木)	8～17区、本町仮設	社会体育館
9月29日(金)	1～7区	

※全ての日程で6：30～9：30の受付時間となります。

◎検診内容および料金

検診名	対象者年齢 (H29. 3. 31時点)	自己負担額	対象年齢外 自己負担金
基本健康診査	若年者健康診査 35～39歳	※1,500円	
	特定健康診査 40～74歳の国保被保険、生活保護受給者		
	高齢者健康診査 75歳以上	500円	
がん検診	胃がん検診 35歳～75歳	1,000円	
	大腸がん検診 40歳～80歳	500円	1,400円
	肺がん検診 40歳～75歳 レントゲン +喀痰	1,200円	4,100円
	前立腺がん検診 50歳～80歳(男性のみ)	700円	2,100円
呼吸機能検査	40歳～65歳	500円	
結核健康診断	65歳以上の未受診者	無料	

※町民税非課税世帯と生活保護受給者は基本健診料が免除されます。
※検診を希望される方は、前日までに保健福祉課にご連絡ください。

保健だより

9月26日から29日までの4日間、「総合検診」を実施します。血液検査や尿検査などの基本健診、早期に疾患を発見するためのがん検診を受診し、自分の健康状態を把握しましょう。

●**通院している方も健診を！**
現在、何らかの疾患で通院している方でも、健診の受診しましょう。例えば、高血圧で通院している方は、高血圧の検査のみで、他の検診項目すべてを満たしてはいません。受診している疾患以外の異常の有無を確認するために健診を受けましょう。

●**早期発見で重症化を防ごう**
町内で高い罹患率の糖尿病、糖尿病は、発見が遅れるほど重症化します。早期に異常を発見し、生活習慣を改善することです重症化を予防することができます。

●**元気に働くために**
本町は働き盛り世代、特に40代の受診率が低い状況です。元気に働くために1年に1度の健診を受けましょう！

●**★問い合わせ**
保健福祉課 健康推進係
☎46-3862

糖尿病を 防ぼう！

先月は、糖尿病のための体重コントロールについて、お知らせしました。今月は「適正エネルギー量の食事」について、お話しします。

【1日に必要なエネルギー量の算出】
ステップ①
身長m×身長m×22=目標体重
ステップ②
目標体重
×基礎代謝基準値※表1
×身体活動レベル※表2
=1日に必要なエネルギー量(kcal/日)
例えば、身長155cm・60歳女性・低い場合は、1643kcalになります。

表1 基礎代謝基準値(kcal/kg/日)

年齢区分(歳)	男性	女性
6～7	44.3	41.9
8～9	40.8	38.3
10～11	37.4	34.8
12～14	31.0	29.6
15～17	27.0	25.3
18～29	24.0	23.6
30～49	22.3	21.7
50～69	21.5	20.7
70以上	21.5	20.7

表2 身体活動レベルの値

年齢区分(歳)	身体活動レベル		
	低い	ふつう	高い
6～7	1.50	1.60	—
8～9		—	—
10～11		1.70	19.0
12～14		—	—
15～17	1.50	1.75	20.0
18～29		—	—
30～49		—	—
50～69		—	—
70以上	1.30	1.50	1.70

※身体活動レベルの基準
低い：家事全般、座位の仕事が主
ふつう：1日2時間程度の運動習慣がある
高い：立ち仕事、激しい運動習慣がある

●**★問い合わせ**
保健福祉課 健康推進係
☎46-3862



▲ナラの木へのしいたけ植菌も体験

7月27日〜28日の2日間、第49回岩手県緑の少年団大会が遠野みらい創りカレッジ(遠野市土淵町)で開催され、世田米森林愛護少年団17人が参加しました。

緑の少年団大会は、県緑化推進委員会が主催し、体験や共同生活を通して、緑を愛し育てる心を養うことを目的に毎年開催されています。

児童たちは、しいたけの原木への植菌やクイズラリーなどを体験。木工工作体験では、木の板を紙で張り合わせる「パタパタ」を製作しました。完成品を手にし、菅沼蓮くんは「紙を貼るのが難しかったけど、楽しかった」と笑顔を見せていました。

自然体験を通して
緑を愛し育てる心を

7月26日、すみたおたすけ隊による窓ふきボランティア活動が世田米地区の7世帯のお宅で行われました。すみたおたすけ隊は、ボランティア教育を目的に平成26年からスタート。これまで町内の中高生が中心となり、窓ふき作業など計4回実施されてきました。

この日は、世田米中学校生15人、住田高校生14人が参加。生徒たちは約1時間の窓ふき作業や家の掃除に汗を流していました。おたすけ隊初参加の遠藤啓斗さん(住田高校3年)は「困っている方の力になりたいと参加しました。喜んでもらえてうれしい」と語っていました。

出動!すみたおたすけ隊
「おだぎやあさま」が合言葉



▲隅々まで心を込めて磨き上げました



▲一生懸命、砂金を探す参加者たち

8月11日に、上有住八日町地内の気仙川河川敷で砂金採り体験が行われました。

同体験は、本町で展開している森林環境学習の一環として開催。当日は子どもから大人まで約60人の方が町内外から参加しました。

まず、参加者たちは金と山の関係や気仙の金の歴史についてを学習。名字や町内の地名から住田と金のつながりなどを学びました。

座学が終わると、金を求めて気仙川へ。参加者は、それぞれポイントを変えながら砂金を発見しようとして心不乱に探し続け、金へのロマンを肌で感じていました。

ゴールドラッシュin住田

7月29日から31日の3日間、雫石町営球場を主会場に第31回県学童軟式選手権もりしんカップが行われ、世田米野球スポーツ少年団が堂々の準優勝を果たしました。

昨年も同大会に出場した世田米野球スポーツ少は、1回戦から準々決勝までを順当に勝ち進み、準決勝では、おつちたいガース(大槌町)と対戦。序盤に大量得点をあげ、リードを許すことなく9対2で勝利しました。

決勝は、松尾スポーツ少(八幡平市)と対戦。連戦の疲れもあり、惜しくも0対4と敗戦しましたが、応援に駆けつけた家族に大会で大きく成長した姿を見せていました。

世田米野球スポーツ少が
県大会で準優勝の快挙!



▲みんなで勝ち取った準優勝に笑顔



心躍る、ふるさとの夏

7月29日に、世田米商店街で「住田町夏まつり」が開催されました。住田町夏まつりは、昭和41年に花火大会として始まり、51回目を迎えました。今年のまつりの来場者は約2700人。会場では多彩な催し物が行われたほか、屋台や出店が並び、賑わいを見せていました。

①提灯のあかりが祭りの雰囲気を演出②素早く積み上げて!「タワー・オブ・カップ」③祭りに華を添えた道中踊り④好評を博したトヨタ工作教室⑤息のそらった踊りを披露する世田米、有住両中学生⑥私も一緒に住田音頭⑦夢灯りの光が幻想的に輝く⑧会場を盛り上げた音蔵ライブ⑨迫力の五葉山火縄銃鉄砲隊演武⑩可愛い園児の踊りに観客も笑顔

7/30 川の音と住田の食を楽しむ♪

気仙川昭和橋付近で「住田の食と川床あそび」が開かれました。

同イベントは、住田食材研究会を中心に5つの住民団体が、「川の音と住田の食を楽しんでもらおう」と企画。気仙川に特設の川床を画。気仙川に特設の川床を作り、けんちん汁などの地元食が用意されました。

参加した子どもたちは、アユのつかみ取りを体験。捕まえたアユはその場で塩焼きにし、川床の上で新鮮な川魚の味を楽しみました。

大植町から訪れた黒沢彩香ちゃんは「久しぶりの水遊びの感覚が楽しかった」と笑顔で話していました。

8/15 元気な魚を追いかけて！

世田米愛宕地区では、毎年お盆の時期に育成会が主催する川遊びが開かれます。

川遊びには、地区内の子どもたちはもちろん、帰省で住田を訪れた子どもたちも参加。いけすの中の魚を捕まえるなど夏の思い出を作りました。

清流気仙川

その魅力を子どもたちに

町内を流れる清流気仙川。豊かなきれいな水とアユやヤマメの宝庫で知れています。

7月から8月にかけては、地域住民の方々による魅力を伝える川遊びイベントが町内各地で開かれました。普段は静かな気仙川に子どもたちの楽しい笑い声が響いていました。

8/4 楽しい川遊びに興奮！

上有住八日町の河川で上有住地区総合型スポーツクラブカムイクらぶによる「夏の川遊び」が、小学生を対象に開かれました。

当日は、児童たち8人が参加。水中メガネや網を使って川魚を探したり、特製のイカダに乗って川下りをするなど1時間程度楽しみました。参加した児童は「魚捕まえが楽しかった」と川の遊びを満喫していました。

▲毎週、楽しい空間が広がります

手作業でチラシのゴミ箱や折り紙の花を作ったり、懐メロにあわせて体操したりと絶えず明るい笑い声が聞こえ、友達の輪が広がっています。

集落通信 No.4

下有住地区集落支援員の松田です。

地区公民館では、毎週木曜日に「よりあいカフェなるせ」が開店しており、多くの皆さんが集まり、賑わいを見せています。

手作業でチラシのゴミ箱や折り紙の花を作ったり、懐メロにあわせて体操したりと絶えず明るい笑い声が聞こえ、友達の輪が広がっています。

下有住地区集落支援員 松田 美代子さん

▲子どもたちがそばまきに挑戦

また、6月に「下有住いきいき活動協議会」が設立され、より元気な下有住になるよう動き出しています。今年度の年間事業をお知らせします。

- 児童館夕涼み会(8月)
- 台風の影響で開催できず、楽しみにしていたチビツ子の皆さん、ごめんなさい。
- 下有住クツプ大会(10月)
- 全地区民が楽しめるクツプ大会を計画中です。
- 下有住大収穫祭(11月)
- 下有住新年交賀会(1月)

地区民の交流の場、小さな拠点づくりのアイデア提案の場として開催します。

● そばの作付けと刈り取り

8月7日に子どもたちと地区の皆さんが、そばの種まきをしました。すでにかわいい小さな芽が出ています。

挑戦した夏

～ 中学校総合体育大会 ～

猛者が集う県、東北中学校総合体育大会へ挑戦した有住中学校女子ソフトテニス部と陸上競技砲丸投げの皆川亮さん(有住中)。この夏の活躍とプレーにかける思いをご紹介します。



【有住中特設陸上部】
皆川 亮さん

【有住中女子ソフトテニス部】

1列目(左から)堀尾舞華さん、水野みかさん、遠藤南海さん、熊谷真悠子さん

2列目(左から)柏崎紅羽さん、島山千夏さん、熊谷愛美さん、高木穂菜さん



鍛え抜かれた 粘り強さ

県中学校総合体育大会で見事優勝を果たした有住中女子ソフトテニス部。負ければ、終わりの予選トーナメント3試合を勝ち上がり、上位4校の決勝リーグへ。1勝1敗後に迎えた滝沢中に勝利し、勝数で並びましたが直接対決を



指導にあたる高木宏二コーチは「練習での自主性が試合での考える力となりました。この1年で選手たちには、粘り強さも出てきました」と選手の変化を話します。

普段の練習は、選手自身が決めていきます。チームをまとめる遠藤南海部長は「コーチに言われたところ、基本練習を中心に内容を決めていきます」と語ります。また、全校トレーニングで体幹や持久力もつけてきました。

皆川さんは中学1年から砲丸投げを始めました。練習は毎朝7時から1時間。野球部にも所属して

「県大会で学んだ粘り強さを生かしていきたい」と臨んだ東北中総体では、予選リーグを1勝1敗とし、決勝トーナメントへ。

決勝トーナメント初戦は、宮城県向陽台中と対戦。持ち味の粘り強さで見事勝利を収めました。続く全国をかけた準決勝は、山形県宮内中と対戦し、惜しくも敗れましたが、東北3位という好成績を残しました。

岩手、東北への挑戦は、選手たちを大きく成長させ、プレーの自信に繋がりました。



自己ベストへの挑戦

県通信陸上競技共通砲丸投げ4位に入り、東北大会へ出場した皆川亮さん。県大会では、身長177センチとその大きな体から砲丸を放ち、5投目に自己ベストとなる10.16を記録。記録した瞬間を皆川さんは「順位が上がり、ホッとした」と話していました。

皆川さんは中学1年から砲丸投げを始めました。練習は毎朝7時から1時間。野球部にも所属して

おり、練習試合出発前にも陸上練習をしてきました。

陸上部顧問の黒坂太一教諭は「明るく前向きな性格。練習での弱音は聞いたことがない」と話します。2歳のサークル内で、自分の最大瞬発力を引き出さなければならぬ砲丸投げ。練習で鍛えた精神力が大舞台での自己ベスト更新を生みました。

入学から皆川さんを見てきた佐々木裕子陸上部コーチは「入学当初は幼かったが、3年間続けたことで大人になり、試合での度胸が身についた」とその成長を語っていました。

皆川さんは「10.16、自己ベストの更新を目標に青森県で開かれた東北大会へ。大会では自己ベストの更新とはなりませんでしたが、この経験を糧に皆川さんの自分への挑戦は続きます。」

国民年金などに関する社会事務相談（9月分）

一関年金事務所では、社会事務相談会を下記のとおり開催します。予約制となりますので、相談を希望する方は希望する日の前日までに一関年金事務所（☎0191-23-4246）までお申込みください。

会場	開催日	開催時間
大船渡市役所	28日（木）	10:30～15:30

第1回「新農業人フェアinいわて」の開催

新たに就農を希望する方に対して、県内の就農・就業に関する情報提供する新規就農の相談会を開催します。

- ★日時 9月16日（土） 10:30～15:00（受付10:00～）
- ★場所 いわて県民情報交流センター アイーナ 8階804会議室
- ★対象 新規就農を希望している方、農業法人への就業を希望している方、Uターンを希望している方 など
- ★内容 新たに農業を始めるにあたっての情報を提供し、個別の相談に応じます
- ★問い合わせ 公益社団法人岩手県農業公社 ☎019-623-9390

10月1日から7日は「公証週間」です

10月1日から7日は、皆さんに公証制度を理解してもらうための「公証週間」です。

この週間に合わせ、公証役場では相談会を開催します。

- ★日時 10月1日（日）～7日（土） 9:30～16:00
- ※土日の相談は事前に予約が必要です。
- ★開催場所 盛岡、宮古、一関、花巻の各公証役場
- ★問い合わせ 一関公証役場 ☎0191-21-2986

自衛隊岩手地方協力本部が移転しました

- ★新住所 盛岡市内丸7番25号 盛岡合同庁舎2階
- ★問い合わせ 岩手地方協力本部広報室 ☎019-623-3237

「北限のゆず」料理講習会 および試食会の開催

飲食店事業者、ゆず生産者を対象に、「北限のゆず」の料理講習会・試食会を開催します。

- ★日時 9月25日（月） 10:00～
- ★場所 アバッセたかた（陸前高田市）
- ★定員 30人
- ★内容 北限のゆずを使ったドレッシングによる料理講習会と試食会
- ★申込方法 電話またはFAX
- ★問い合わせ 大船渡農林振興センター 農業振興課 ☎27-9914

子育てイベントの開催

気仙管内の妊婦さんから未就学児、保護者の皆さんを対象としたイベントを実施します。

- ★第7回子育てスクール
- ・日時 9月26日（火） 10:00～
- ・場所 サンリアショッピング内 すくすくルーム
- ・内容 「離乳食ってなーに？ すずめ方講座」
- ・持ち物 お弁当、今食べている離乳食、食具（スプーン、スタイなど）

- ★乳幼児の防災&ママフェスタ
- ・日時 9月2日（土） 10:00～
- ・場所 リアスホール
- ・内容 アウトドア防災ガイド、大型遊具の遊び場など

- ★問い合わせ NPO法人こそだてシップ ☎47-5689

動物ふれあいフェスティバルの開催

- ★日時 9月24日（日） 13:00～
- ★場所 盛川河川敷グランド
- ★内容 犬のしつけ方教室など
- ★問い合わせ 実行委員会 事務局 ☎090-1495-1305

星のソムリエ®になろう

星空や宇宙の楽しみ方を学び、地域で活躍できる人を育てる、指導者養成講座を開催します。

- ★講座日程 10月1日（日）～1月13日（土） 全8回

- ★場所 カメリアホール（大船渡市）
- ★対象 気仙管内在住・在勤・在学・出身の方で、中学生以上
- ★定員 20人（多数の場合は抽選）
- ★受講料 3,000円（資料代）※前回受講者は1,500円。第3回学習参加者は2,500円程度が別途必要

- ★申し込み（9月20日まで） 郵便、Tel、FAX、メールにて
- ★問い合わせ 宙読みサークル朔 柳谷 〒022-003 大船渡市盛町字町9-3-301 ☎080-9013-6673 FAX 0192-47-3471

- ★問い合わせ star.kesen@gmail.com

熱気を再び！ クラブ・ジャパン・オープン2017 参加者を募集

昨年、大きな盛り上がりをもてた「希望郷いわて国体」。その1周年を記念して、クラブ・ジャパン・オープン2017を開催します。

- 開催日時 10月1日（日） 9:00～15:00
- 場所 住田町運動公園野球場 ※小雨決行、荒天の場合は会場変更があります。
- 競技種別 ジュニアの部（小学生以下） 一般の部（中学生以下）
- 参加費 1チーム2,000円 ※ジュニアの部は無料
- 申し込み方法および締切 申込用紙を9月15日（金）までに郵送、FAX、メールで提出



- 競技方法 ・予選は、各3チーム×数ブロックで実施 ・各ブロック1位が決勝トーナメント、2位は2部交流トーナメント、3位は3部交流トーナメントとして行う※各種別共通
- ★問い合わせ 岩手県クラブ協会事務局（町教育委員会内） ☎46-3863 ✉kane-matsu@town.sumita.iwate.jp



9月の放送プログラムのお知らせ

- ★問い合わせ 住田テレビ ☎47-3112



「輝け！すみた」

- ★初回放送時間 9月1日（金） 10:00～
- ★「気仙川の砂金採りにスポット」 ・平泉の黄金文化を支えたとされる住田の金。その文化を今に伝えようと町内で行われている砂金採り体験。この体験の様子を取材し、その魅力に迫ります。



「住田い町の今」

- ★初回放送時間 9月1日（金） 12:30～
- ★「糖尿病予防に向けて」 ・国保被保険者の5人に1人が糖尿病である当町の現状。町では、今年度の最優先課題と捉え、その予防と対策に向けた各種事業が進められています。



町民による 自主制作番組 「ねんぷにやっべし」

- ★初回放送時間 9月1日（金） 15:00～
- ※以降、毎日15:00～と19:30～に放送します（土曜日のみ15:00～の放送はありません）。
- 特別企画として、★「異団体交流会が住田と大槌を結ぶ」をお届けします。

※「電子番組表」の使用方法について

住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表（EPG）」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。

きこえと補聴器の相談

実施日 9月27日（水）・10月25日（水）
時間 10:00～12:00 住田町農林会館
14:00～15:00 八日町集会所

相談内容 ●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導 ●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器センター URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

なにしたべ 車みでけらっせん!!

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売

(有)遠藤モータース

住田町世田米字大崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

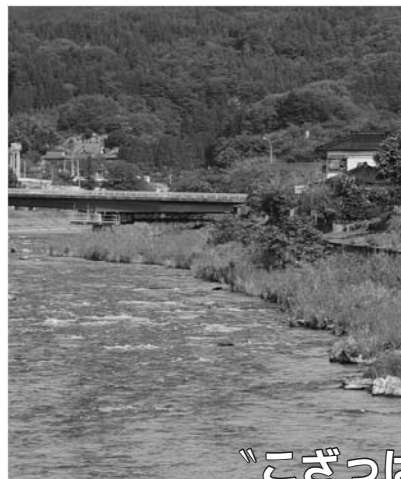
瞬間、上向き顔

ビューティエクササイズ
「コアデザイン」

あなたため～ほぐす～引き締めるの
3つのステップで豊かな表情に
料金3,000円～（初回は500円OFF）

笑顔になれる すがむら理容所 ☎46-2068

秋の気仙川一斉清掃参加のお願い



美しいふるさとの原風景が残る「気仙川」を皆さんの手で次の世代へ引き継ぎましょう。

◇日時 9月24日(日) 6:00～

◇場所 地区の気仙川本支流および道路沿線

◇内容 ゴミの回収や草刈りなどによる環境整備

★問い合わせ

町民生活課 生活係

☎46-2113 (内線114)

「こざっぱり」した景観へご協力を

ニホンジカ 捕獲頭数のお知らせ

本町では、農林業に甚大な被害を及ぼしているニホンジカを「住田町鳥獣被害対策実施隊」の協力のもと、捕獲活動を実施しています。

今年度の4月から6月までの捕獲頭数は以下のとおりです。

- 世田米・大股地区 126頭
 - 下有住地区 47頭
 - 上有住地区 155頭
 - 五葉地区 37頭
- 合計 365頭

野生鳥獣を寄せ付けない地域づくりにご協力をお願いします。

★問い合わせ

林政課 林業振興係

☎46-3868 (内線244)

お祝いお悔やみ

7月届出分(敬称略)

ご誕生おめでとう

住所	氏名	性別	親の名前
窪田	泉麻愛	女	大輔=梨恵
高瀬	吉田莉心	女	伸幸=宏美

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
窪田	村上サヨ	87	秀夫
日向	松田イハ	87	美和
赤畑	及川イジミ	88	博
平沢	松田トク	88	本人
新田	佐藤光夫	79	本人
金ノ倉	金野養治	82	本人



気仙医師会 診療時間…9:00～17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	えんどう消化器科内科クリニック	猪川	21-1555
10日(日)	いとう耳鼻咽喉科クリニック	盛	21-1333
17日(日)	二又診療所	矢作	58-2220
18日(月)	及川皮膚科クリニック	猪川	21-1227
23日(土)	石倉クリニック	大船渡	21-2525
24日(日)	越喜来診療所	三陸	44-2103

気仙歯科医師会 診療時間…9:00～12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	いわぶち歯科	大船渡	21-3377
10日(日)	後藤歯科医院	末崎	29-3888
17日(日)	きかわだ歯科クリニック	小友	57-1188
18日(月)	広田歯科医院	米崎	47-3393
23日(土)	吉田歯科医院	高田	54-4566
24日(日)	くまかみ歯科クリニック	赤崎	21-1888

公売会の開催

町税務課では、公売会を下記のとおり開催します。

★日時 9月12日(火) 10:40～

★場所 役場町民ホール

★公売財産

不動産 木造亜鉛メッキ鋼板
葺平屋建(作業所) 311.37㎡

★留意点

・当日は、入札参加者のみ会場に入場できます。

※詳しい内容はお問い合わせください。

★問い合わせ

税務課 税務係

☎46-3870 (内線123)

臨時福祉給付金の申請はお早めに!

臨時福祉給付金(経済対策分)の申請期限は10月10日(火)までです。期限を過ぎると申請できませんので、対象の方でまだ申請していない方は早めに提出してください。

★支給額

1人につき15,000円

★対象者

平成28年度臨時福祉給付金(3,000円)の支給対象者

※H28.1.1時点で、本町に住所があり、H28年度分の町民税が課税されていない方など

★問い合わせ

保健福祉課 福祉係

☎46-3862 (内線134)

トラックフェスタ2017 in大船渡の開催

県トラック協会では、暮らしを運ぶトラックと触れ合えるイベントを開催します。

★日時 9月24日(日) 10:00～

★場所

(株)マイヤ 共同配送センター

★内容

トラック展示、体験乗車など

★問い合わせ

岩手県トラック協会

☎019-637-2171

総合管理計画(案)への意見募集について

大船渡地区環境衛生組合では、施設の計画的な管理を推進することを目的として総合管理計画(案)について、皆さんのご意見を募集します。

★閲覧場所

環境衛生組合事務所、住田町町民生活課

★意見提出方法

備え付けの様式などに必要事項を記入し、①環境衛生組合事務所に持参②郵送③ファックスいずれかの方法で提出してください。

★募集期間

9月5日(火)～29日(金)

※土日、祝日を除きます。

★問い合わせ

大船渡地区環境衛生組合

☎26-4739

わたしの主張 気仙地区大会の開催

気仙地区の次代を担う中学生が、未来に向けての意見や日常生活の中で感じたことを自分自身の言葉で発表する「わたしの主張気仙地区大会」を下記のとおり開催します。

若者の清々しい主張を、ぜひ聴いてみてはいかがでしょうか。

★日時

9月7日(木) 13:15～16:30

★場所

大船渡市立大船渡中学校

★問い合わせ

気仙地区防犯協会

連合会事務局 ☎27-3087

社会を明るくする 運動募金の御礼

5月に実施しておりました社会を明るくする運動募金活動では、皆さまから178,800円の募金をお寄せいただきました。心より感謝申し上げます。

★問い合わせ

町推進委員会 ☎46-2113

「9月9日は救急の日」

救急車が来る前に、あなたによる応急処置が尊い命を救います。

★救急医療週間

9月3日(日)～9日(土)

★問い合わせ

大船渡消防署住田分署

☎46-2119

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
消防屯所新築及び解体工事設計業務委託	29年8月3日	2,484,000円	古座設計事務所
有住小学校プール改修工事設計業務委託	29年8月3日	1,404,000円	村上設計事務所
世田米及び有住小学校定期調査業務委託	29年8月3日	648,000円	村上設計事務所
世田米及び有住中学校定期調査業務委託	29年8月3日	820,800円	有限会社池田菅野建築設計事務所
火石町営住宅跡地上下水道配水管等撤去工事	29年8月3日	2,052,000円	株式会社佐々木鉄工所

住田のすまいる

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

食の運送から 住田交運

貸切バスまで

TEL46-2130

TEL0192-46-2130

家電といえば、いつの時代もワクワクさせる。

あなたの町のでんき屋さん

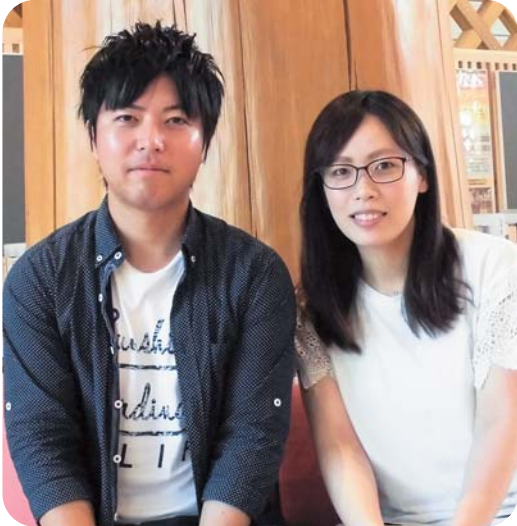
(有)ハーネット

住田町世田米字川向12-1 ☎46-2363 FAX 49-1015

http://www.a-hanet.co.jp

Happy Wedding

◇このコーナーでは、町内の幸せいっぱいの新婚さんをご紹介します



しんや めぐみ
齊藤 慎也・恵さん
(世田米・川向)

町民の動き 平成29年7月末日現在 ※ () 内は前月比
人口 5,712人 (-5) 男 2,778人(-4)
世帯数 2,210世帯(0) 女 2,934人(-1)

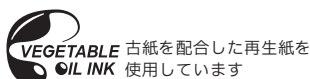
交通安全情報 7月末日現在 ()内は年累計

人身事故 0件(8件)
物損事故 7件(74件)
飲酒運転検挙者 0人(0人)

『身につけよう 命のお守り 反射材』

はっぴのしんば
▽毎年8月号で
は成人式を2
ページ掲載して
います▽今年
思い切った、新
成人の皆さんが10年後、
20年後の記念になるよう
にと参加者全員の顔写真
を載せました▽スケッチ
ブックには、自らの将来
の夢や二十歳としての決
意がいつぱいでした▽新
成人の皆さん、いい笑顔
をありがとうございます
大將

□発行 住田町
□〒029-2396
岩手県気仙郡住田町世田米字川向88番地1
☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
□URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
□E-Mail webad@town.sumita.iwate.jp



とびだせちびっ子



228

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『お兄ちゃん・お姉ちゃんから
「なかよく一緒に遊ぼうね!」』



いろは
横澤 彩葉ちゃん(女)
(佳邦さん・聖子さん・火石)

()内は保護者名：地区名

おいしく&ヘルシー 減塩レシピ

◇高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防するおすすめ料理を紹介します!!



「カレー」は、他の料理より塩分が少ないんです!しかも、手づくりになると、市販のルーより塩分40%カット!

「夏野菜たっぷりドライカレー」

採れた夏野菜をいぐななく活用!

《材料》8人分

豚ひき肉 240g
ミニトマト 400g
なす 240g
ズッキーニ 80g
玉ねぎ 240g
ピーマン 80g
にんにく 16g
オリーブ油 小さじ2
カレー粉 小さじ4
小麦粉 小さじ8
水 2カップ弱
固形コンソメ 4個
牛乳 大さじ4
ハチミツ 大さじ2
塩 少々
(1人あたり 162カロリー
塩分1.3g)

【作り方】

- ①ミニトマトは半分に、なす・ズッキーニは1cm角に切り、玉ねぎ・ピーマン・にんにくはみじん切りにする。
- ②フライパンを熱して油をひき、にんにく、玉ねぎ、ひき肉の順番に炒める。カレー粉・小麦粉を振り入れてダマにならないようによく炒める。なす・ピーマン・ズッキーニを軽く炒め、水・固形コンソメを加え煮る。
- ③煮えたら牛乳・ハチミツ・塩で味をととのえ、さらに煮詰める。

【問い合わせ：保健福祉課 ☎46-3862 内線135】

広報すみた 平成29年8月25日(16)